

H30 バスターズ通信 Vol.3



平成30年6月10日 (日)

今日はベテランぞろいの9名参加。やや肌寒い中、バスを探すべく沼に向かいました。人工産卵床での産卵はなく、営巣のための堀跡すらありませんでした。もう産卵終了？一方、バス稚魚は今シーズン初めてGet！しかし全部で10個体。今まで毎年何万個体も捕まえて来たのに、今年はバス稚魚、本当に見当たりません。もう沼ではバスが繁殖できなくなるほど減っている感じです。間違いなく活動の成果でしょう♪ブルーギルも少なく、アイカゴで1匹、三角網で1匹のみで、むしろライギョの方が多かったです。定置網にはモツゴやタモロコ、ヒガイ、コイ、テナガエビなど様々な魚介類が入りました。岸边では先週に引き続き大量のモツゴが泳ぎ、一網で数十個体も入ります。また、人工産卵床を上げると7~8個体のヌマチチブが跳ね、昨年の倍は見られました。本当にさまざまな魚たちが回復しているのを感じます。これからが楽しみです。



今回捕れたバス稚魚は全長20mm程度でした。



バス稚魚(右)とモツゴ稚魚。こうしてみると違いがよくわかります。



ブルーギルも少なく、わずか2匹でした。



ヌマチチブの顔。きれいな婚姻色(青色斑)が出ていました。



アサザが咲き始めました。水温20.0℃



伊豆沼では希少なコウホネも見られました。

次回のバスターズは **6月17日(日)** に行います。
みなさまのご参加お待ちしております！